1. 基礎的調査の概要

調査項目	活用目的	利用データ等
ア)上位計画 関連計画	まちづくりの基本的方向や既存の整備状況や今後の整備計画を把握するために、整理します。	総合振興計画 都市計画マスタープラン 地域公共交通再編計画
イ)人 口 世帯数	居住や将来の見通し等を把握(全市及び対象地周辺) 口、就業状況等について全市で整理するとともに、計画地周辺での年齢別人口分布や人口推移 や将来予測について整理します。	国勢調査 住民基本台帳 住民移動調査
ウ)都市施設	関連施設等の立地状況や利活用の条件などを把握するために、中心市街地エリアにおける 施設、商業・産業・医療・福祉などの都市施設の立地状況や道路網、公園、下水道などのイン フラ等の整備状況について計画地周辺を対象に整理します。	国土数値情報 住宅地図情報
工)土地利用	土地利用などの動向や連携して活用が考えられる土地を把握するために、土地利用状況の現状、 市街地整備の状況、空き地や空き家、 <u>駐車場など低未利用地の現状や動向</u> について計画地周辺 を対象に整理します。	国土数値情報・市提供資料 現地踏査
オ)観光施設等	今回の公共施設の機能分担を検討するにあたり、類似施設等の立地状況やを利用状況を把握する必要があり、観光施設や近隣の交流施設等の立地状況や利用状況について整理します。	国土数値情報・市提供資料 現地踏査
カ)公共交通等	計画地周辺での人の動き等を把握するために、公共交通網、公共交通利用者数、サービス水準等について整理するとともに、ビデオ撮影による定点観測等により、計画対象地周辺の車と人の動きの状況を把握します。	公共交通機関事業者 による情報提供 交通関連計画資料 ビデオ撮影による定点観測
キ) 石見神楽	本業務では利活用の一つとして、石見神楽関連施設の整備が想定されており、活動団体や公演などの状況について整理します。	市提供資料など
その他	その他、施設整備にあたって配慮すべき資料を収集し、整理します。現時点では災害リスクの現状、地価の変化などを想定しています。また、公共施設の機能整理の参考資料として、市民や来訪者が集い、交流が生まれる他都市の事例について調査します。	ハザードマップ 国土数値情報・市提供資料 ネット情報など

2. ヒアリング調査の概要

団体等	目的や内容	手法等
高校生や県大生など	自分たちが利用者としてどんな利用シーンが考えられるか。またプレイヤーとして、「したいこと」があるか。	ワークショップ方式
まちづくり団体 (おやこ劇場他)	自分たちが利用者としてどんな利用シーンが考えられるか。 またプレイヤーとして、「したいこと」があるか。	ヒアリング方式又はワーク ショップ方式
石見神楽団や協議会 神楽工房ショップ	石見神楽の公演や担い手育成などに関する現状や課題及び 今後の考え方や石見神楽関連施設の整備にあたっての留意 事項など	集団ヒアリング又は代表者 ヒアリング
商工会議所や浜田駅前商店 街など商工業者	空き店舗等の情報、計画地の活用方法に関する要望(ニー ズ)や留意すべき事項など	ヒアリング方式
周辺の事業者や駐車場所有 者	駐車場の利用状況や台数に対する過不足の状況、計画地の 活用方法に関する要望(ニーズ)や留意すべき事項など	ヒアリング方式又はアン ケート方式
周辺自治会、石見まちづく りセンターなど	計画地の活用方法に関する要望(ニーズ)や留意すべき事項など	ヒアリング方式又はアン ケート方式
宿泊者アンケート (宿泊業者の協力が前提)	来訪の目的及び来訪地、夜の過ごし方、ホテル周辺にあってほしい施設、石見神楽への関心度など	WEBアンケート (景品付き)